

# 安全の手引き

在エンカルナシオン領事事務所  
(平成30年用)

I	はじめに	3
II	安全のために	3
1	基本的な心構え	3
2	最近の犯罪発生状況	3～5
3	安全のための注意事項	5
	(1) 住宅	5
	(2) 外出	5
	(3) 生活	6
4	交通事情と事故対策	7
5	テロ・誘拐等対策（一般論）	7
III	緊急事態対処マニュアル	8

## I はじめに

平成29年における主要犯罪は、殺人520件（前年比－103件）、殺人未遂971件（前年比＋33件）、性犯罪644件（前年比＋90件）、強盗2,828件（前年比－384件）、窃盗7,764件（前年比＋61件）が確認されています。しかし、被害者の中には、発生した被害について警察へ届け出ない人も多いため、実際には、この数字よりも多くの被害が発生していると言われてしています。

犯人は犯行時、拳銃や刃物等の凶器を持っている事が多く、首都アスンシオン及び他の都市等では、オートバイを利用した2人組による拳銃使用強盗、複数の犯人による凶器を利用した路上強盗、銀行から現金を引き出した後を狙った拳銃使用強盗等が多く発生しています。また、パラグアイは交通ルールを無視した運転者が多く、信号を無視して道路を横断する歩行者や無理な割り込みをするオートバイも多いため注意が必要です。また、夜間帯は約1割の運転者が飲酒運転という数値も出ていますので、特段の注意が必要です。

## II 安全のために

### 1 基本的な心構え

(1) 家族や会社の同僚と、常に連絡を取れる体制を取っておいてください。

※ 自分や家族の安全は、自分たち自身で守るとの心構えを。

(2) 出勤や帰宅の際、時間帯やルートは時々変えるよう努めてください。

銀行から車が出た際等、後方も確認しながら走行してください。

※ 犯人が後ろから追尾してきている場合があります。

(3) 新聞、テレビ、大使館のホームページなどで、現在、どのような犯罪が発生しているかを知るように努めてください。

※ 大使館ホームページアドレス

[http://www.py.emb-japan.go.jp/jap/itprtop\\_ja/index.html](http://www.py.emb-japan.go.jp/jap/itprtop_ja/index.html)

### 2 最近の犯罪発生状況

(1) 平成29年に確認されたパラグアイ全体の犯罪認知件数は、18、982件です。前年比－160件と減少傾向にありますが、依然として高い数値で推移しています。特に暴行等の粗暴犯や数値が潜在化しやすい性犯罪が増加傾向にあり、また、オートバイ利用の拳銃使用強盗

事件も多発しているため注意が必要です。

(2) 最近、発生した主な事件の種類及びその例

(イタプア県エンカルナシオン市、日系移住地関係)

(平成29年1月～平成29年12月)

(家屋侵入強盗)

■ 1月28日、イタプア県ラパス日系移住地の在留邦人宅に2人組の強盗が押し入り、被害者を緊縛して暴行脅迫を加え、現金約144米ドル相当他、ライフル銃、携帯電話を奪った。

■ 2月16日、イタプア県ピラポ日系移住地の在留邦人宅に、武装犯8名が侵入し、被疑者を緊縛の上、現金等を強奪した。

(路上強盗)

■ 5月8日、エンカルナシオン市内バスターミナル付近にて、両替商夫婦が拳銃を所持した男2人に襲われ、現金約3,640米ドルを強奪される事件が発生した。その際、男性は背中を拳銃で打たれ負傷した。

(脅迫)

■ 9月22日から10月25日の間、イタプア県ピラポ日系移住地の在留邦人宅に、「家族に危害を加えられなければ金を用意しろ」との脅迫電話があり、10月30日、国家警察庁は犯人5名(一部同宅使用人)を逮捕した。

(店舗関係者を狙った盗難事件)

■ 1月23日、エンカルナシオン市内バスターミナル内のバス会社店舗に拳銃と刃物を所持した男2名が押し入り、現金約1,100米ドル相当を強奪する事件が発生した。

■ 3月8日、当事務所から5分程度の市内中心地にある保険会社に何者かが侵入し、現金が入った金庫が盗まれる事件が発生した(被害金額は不明)

■ 7月17日、当事務所から7分程度のキニエラ(宝くじの一種)店に、拳銃を所持した2人組の男が押し入り、店員4名を拘束した上、現金約330米ドル相当及び携帯電話等が強奪された。

(空き巣)

■ 1月上旬、当事務所付近の民家(家主は旅行で不在)に空き巣犯が侵入し、現金約3,300米ドルが盗まれた。

■ 6月26日、当事務所から15分程度の民家(高齢夫婦宅)に何者かが侵入し、現金約1,390米ドル相当、貴金属類が盗まれる事件が発生した。

### (傷害)

■ 4月13日、エンカルナシオン市の国際橋（アルゼンチンとの国境橋）付近において、刃物を持った男に男女が切りつけられ、男性は左腹部に、女性は左指に怪我を負った。その後、犯人は逮捕された。

### (大麻栽培発覚)

■ 3月23日、イタプア県サン・ペドロ・デル・パラナ市（ラパス日系移住地隣市）で7ヘクタールの収穫前的大麻が発見され、当局により焼却処分された。

### (輸入農薬等盗難事件)

■ 1月3日、イタプア県ピラポ日系移住地の農家の倉庫で、外国製農薬、除草剤など約120リットルが盗まれた。

■ 1月29日、イタプア県ピラポ日系移住地の農家の倉庫で、外国製農薬、除草剤など約105リットルが盗まれた。

## 3 安全のための注意事項

### (1) 住宅

- ①住む場所の安全対策は、生活の基礎となるので、ホテルや住宅選びは、安全性を優先しましょう。
- ②周囲に照明があることや、地域の治安状況、周辺環境も確認しましょう。
- ③外壁の高さ、施錠設備、窓柵等を確認しましょう。
- ④訪問者は、必ず覗き窓等で相手を確認し、対応はドアチェーンを掛けたまま行うようにしましょう。
- ⑤家への出入りや、エレベーターに乗る前には、周りに不審な人がいないか安全を確認しましょう。

### (2) 外出

- ①高価な貴金属等は、なるべく身に着けないようにしましょう。
- ②公共バス内では眠らないようにし、また、持ち物から目を離さないようにしましょう。
- ③銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗も多く発生していることから、注意が必要です。大きなショッピングモール内にある金融機関を利用する、現金を引き出した後は、周囲を注意深く確認すること、引き出した後に直ぐに外に出るのではなく時間をつぶした後、退店すること等を心がけましょう。

- ④移動中等、不審なオートバイが近付いてきていないか、周囲の状況を常に確認するようにし、警戒の意識を保ちながら行動しましょう。夜間の一人歩きは避け家族に迎えに来てもらう、信頼できるレストランから呼んでもらったタクシーを利用する等の対策をとりましょう。
- ⑤路上で現金や携帯電話等の貴重品は見せず、また、現金は必要以上に持ち歩かず、なるべく複数のポケット等に分散して持つようにしましょう。
- ⑥万が一、凶器を使用した強盗等に遭遇した場合は、絶対に抵抗しないようにしましょう。
- ⑦車両への乗り降りの際は、周囲を確認するようにしましょう。また、走行中はドアをロックし、できるだけ窓も閉めておくようにしましょう。駐車の際は、ドアをロックし、窓も閉め、貴重品は車内に残さず、外から見える場所に物を置かないようにしましょう。

### (3) 生活

- ①日頃から地域社会に溶け込み、ご近所の方とも情報交換をしましょう。
- ②農家の場合、近所の家とも離れていますので、昼・夜間問わず、付近で怪しい物音がする、人の気配を感じる、犬がいつもより吠えている時は、特に注意を払い、要すれば、最寄りの警察署に電話連絡し、パトロールを頼みましょう。また、そのような時は来訪者が判別するまで家のドアを開けず、しばらく家の外に出ないようにしましょう。
- ③家の周りは、裏庭も含め、付近からも見通しがよくなるよう伸びた木や草を切り、夜間は照明を付けましょう。
- ④振り込め詐欺（オレオレ詐欺）の被害に遭わないため、家族、職場の同僚とは、いつでも連絡できるようにしておきましょう。犯人は、「焦らせる」「急がせる」ことのプロです。振り込みは、必ず家族や会社同僚に確認をしてから行うようにしましょう。
- ⑤路上生活者や物売りは、相手が子供であっても油断しないようにしましょう。
- ⑥休暇等で自宅を空ける際は、家族や信頼出来る友人等へ、行き先を伝えるようにしましょう。
- ⑦電話の側等に、緊急連絡のリストを準備し、いつでも連絡できるようにしておきましょう。

## 4 交通事情と事故対策

- (1) パラグアイは、道路状況が悪く整備不良車両が多い上、交通ルールや運

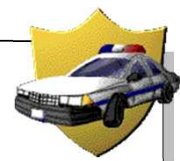
転マナーを無視した車や飲酒運転車両が多く見かけられます。また、路上へ空き缶や瓶等が投げ捨てられることもあります。

- (2) 特に最近では、オートバイが急増したため、乗用車、路線バスやタクシーとの接触事故が多発しています。オートバイの運転者は、事故に遭うと怪我を負い、大きな事故に繋がってしまうこともあるため、乗用車を運転する場合には、不意なオートバイの割り込み等に特に注意しましょう。また、深夜、早朝、週末は、飲酒運転等の悪質運転者が増える傾向があります。
- (3) バス降車時は特に注意が必要です。過去には、バス降車直後にひき逃げされた事案や、子供がバス降車後に反対車線に渡る際、無理な追い越しをしてきた後続車両に轢かれ死亡する事故も発生しています。バス降車時は、十分に左右の安全を確かめた上、降車するようにしてください。

## 5 テロ・誘拐等対策（一般論）

- (1) 平成29年、パラグアイにおいてテロと認められる事件は発生しておらず、国内におけるテロ組織も報告されていません。
- (2) 治安当局が誘拐事件の公表を控えているため正確な数字は把握できていませんが、新聞報道などの情報によりますと、平成29年は4件の誘拐事件が確認されています。誘拐事件の多くは、金銭的に裕福と見られる人を国籍に関係なく標的としており、農場経営者、または、農業関係者の家族が被害に遭っています。また、過去には農業を営む日系人に対する短時間誘拐事件も発生しています。

# Ⅲ 緊急事態対処マニュアル



## 平素の準備と心構え

- ・**在留届の提出**  
～3ヶ月以上滞在する場合は必ず提出をお願いします。
- ・**たびレジの登録**  
～登録しますと、海外旅行・出張の際等に大使館からの緊急一斉通報メールを受け取ることができます。
- ・**連絡体制の整備**  
～緊急連絡網は最新版ですか？
- ・**ラジオ等情報入手方法の確保**  
～ラジオ等の準備
- ・**避難場所の確認**  
～日頃から緊急時の避難場所を確認しておいて下さい。
- ・**携行品及び非常用物資の準備**  
～旅券等貴重品はすぐに持ち出せますか？  
～飲料水、非常食、医薬品、懐中電灯等の非常持出品を準備していますか？



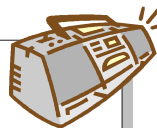
### <緊急避難場所>

- 現在地が
- ・アスンシオン市に近い場合  
→在パラグアイ日本国大使館
  - ・セントラル県イタグア市に近い場合  
→セントロ日系運動施設
  - ・パラグアリ県ラ・コルメナ市に近い場合  
→ラ・コルメナ日本文化協会会館
  - ・アマンバイ県ペドロ・ファン・カバジェロ市に近い場合  
→アマンバイ日本人会会館
  - ・イタプア県エンカルナシオン市に近い場合  
→エンカルナシオン日本人会会館
  - ・イタプア県チャベス移住地に近い場合  
→チャベス日本人会会館
  - ・イタプア県ラ・パス移住地に近い場合  
→ラ・パス日本人会会館
  - ・イタプア県ピラポ移住地に近い場合  
→ピラポ日本人会会館
  - ・アルト・パラナ県イグアス移住地に近い場合  
→イグアス日本人会会館
  - ・アルト・パラナ県エステ市に近い場合  
→エステ日本語学校



## 緊急時の行動

- ・**基本的な心構え**  
～緊急事態が発生した場合に備え、普段から様々な情報の収集に心がけ、そのために、緊急時の連絡方法の確認や確保等に努めて下さい。
- ・**情報の把握**  
～緊急事態が発生した場合、様々な情報が出回りますので、デマや噂に惑わされず、まずは自分が所属している団体等から正確な情報を入手して下さい。
- ・**大使館(領事事務所)への通報依頼等**  
～自主退避した場合は、必ず避難先、安否等の連絡を大使館等へお願いします。また、可能であれば現場の状況を教示願います。
- ・**国外への退避**  
～ブラジルへ退避する場合は、ビザが必要ですので、ブラジル側に退避するしか方法がない方は、他国へ退避する別の手段も考えておいて下さい。  
(アルゼンチン及びボリビアへの入国にビザは必要なし)



◎NHKの短波ラジオの周波数  
(NHKワールドラジオ日本)

・周波数 12025kHz (05:00～07:00)

※ 放送時間は、パラグアイの現地時間です。  
(サマータイム時は、放送時間が1時間早まります。)

### <緊急時に備えてのチェックリスト>

1. 旅券は6ヶ月以上の有効期限がありますか？
2. 現金、貴金属、クレジットカード等はずすぐに持ち出せますか？
3. 自動車等は長距離走行が可能ですか？
4. 携行品(衣類、履き物、洗面具、非常食、医療品等)はずすぐに持ち出せますか？
5. ラジオ(電池式)は持っていますか？
6. 懐中電灯、ライター、ナイフ、缶切り、割り箸等を準備していますか？

デマ等に惑わされず、まず  
落ち着いて行動を！

○在パラグアイ日本国大使館

021-604-616

○在エンカルナシオン領事事務所

071-202-287

○救急……………141

○警察……………911

## 主要緊急連絡先

○在パラグアイ日本国大使館

TEL:021-604-616

FAX:021-606-901

○在エンカルナシオン領事事務所

TEL:071-202-287

FAX:071-205-130

○JICAパラグアイ事務所

TEL:021-608-400

FAX:021-608-406

○アスンシオン日本人学校

TEL:021-660-499

FAX:021-660-499

○パラグアイ日本人会連合会

TEL:021-555-213

FAX:021-555-770

○パラグアイ日本商工会

TEL:021-613-533

FAX:021-613-533

○日系農業協同組合中央会

TEL:021-509-525

FAX:021-509-527

○インターパシフィック旅行社

TEL:021-447-101

FAX:021-448-403

○内山田ホテル

TEL:021-222-038

FAX:021-223-175

○日系ジャーナル

TEL:021-663-722

FAX:021-606-689

○NIPPA TRAVEL

TEL:021-600-391

FAX:021-665-232

○NIPPON TOUR

TEL:021-623-360

### 日本人会等連絡先

○アスンシオン日本人会

TEL:021-553-357

FAX:021-559-563

○アマンバイ日本人会

TEL・FAX:0336-272-529

○イグアス日本人会

TEL:0632-20-243

FAX:0632-20-468

○エステ日本人会

TEL・FAX:061-570-037

○ラ・コルメナ日本文化協会

TEL・FAX:0537-223-355

○セントロ日系

TEL・FAX:021-608-736

○アマンバイ県カピタン・バド支部

鈴木部長宅:0337-230-412

○福祉センター(フェルナド・デラ・モラ)

TEL:021-513-479

○エンカルナシオン日本人会

TEL:071-202-268

FAX:071-202-267

○ピラポ日本人会

TEL:0768-245-223

FAX:0768-245-371

○ラ・パス日本人会

TEL・FAX:0763-20-009

○チャベス日本人会

TEL・FAX:0213-271-477